

2022 年度秋冬作野菜花き関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

(公財) 日本植物調節剤研究協会 技術部

2022 年度秋冬作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、2023 年 7 月 12 日(水)に Zoom を用いた Web 会議において開催された。

この検討会には、試験場関係者 15 名、委託関係者 26 名ほか、計 50 名の参集を得て、除草剤 1 薬剤(2 点)、生育

調節剤 1 薬剤(6 点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

2022 年度秋冬作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験 判定

A. 野菜関係 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. AK-01 液 グリホサートイソプロピ ルアミン塩:41% [TAC普及会]	タマネギ	生育期の一年生雑草を対象としたタ マネギ生育期での茎葉処理(畦間)に よる適用性の検討(東北以南, 初年目)	実・継	実) [秋冬作; 一年生雑草] ・耕起7日以前 ・雑草生育期(草丈30cm以下) ・茎葉処理(全面) ・250~500mL <散布水量25~50L>/10a (専用ノズルを使用する) 継) ・耕起直前処理での薬害の確認 ・定植前処理での薬害について ・効果・薬害の確認(畦間処理)

B. 2022 年度 春夏作分 野菜関係 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. S-482 顆粒水和 フルミオキサジン:50% [住友化学]	アスパラ ガス	発生前の一年生広葉雑草を対象とし たアスパラガス収穫打ち切り後での 土壌処理(全面)による適用性の検討 (北海道:適用性3年目)	実・継 前 回 通 り	実) [春夏作, 露地; 一年生広葉雑草] ・萌芽前, 雑草発生前 ・5~10g <散布水量100L>/10a ・土壌処理(全面) 継) ・効果・薬害の確認(収穫打切後)

C. 2022 年度 春夏作分 野菜関係 生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. BA 液 ベンジルアミノプリン :3.0% [クマイ化学工業]	アスパラ ガス	立茎3~4週間後のアスパラガスに対 する萌芽促進効果・薬害の検討。	実・継	実) [露地・施設普通; 萌芽促進効果による増収効果] ・慣行最終収穫予定日10~30日前 ・300倍 <100~200L>/10a ・茎葉散布 注) ・若茎にかかると奇形になる場合がある。 ・翌春の収量が減ることがある 継) ・効果・薬害の確認(立茎3~4, 7~8, 11~12週間後 処理)
	アスパラ ガス	立茎7~8週間後のアスパラガスに対 する萌芽促進効果・薬害の検討。		
	アスパラ ガス	立茎11~12週間後のアスパラガスに 対する萌芽促進効果・薬害の検討。		